

記念事業

基金募集、順調に進む

三翠化学会

(題字は稲川先生)

第10号 昭和54年4月1日発行 三翠化学会 津市上浜町1515 三重大学農芸化学科内 電話/津(0592)32-1211 振替/名古屋59345 印刷/株式会社ある

三翠化学会

創設五周年を迎えて

記念事業基金募集に関しましては、昨年九月別紙趣意書のように皆様方にお願ひ申し上げましたこと、心よく賛同いただき、下欄に示します様子は、順調に基金募集が進んでおりますこと、厚く御礼申し上げます。

意見であり、是非前向きで考えたいとの意向が強く検討委員会を設けて検討することとなり、この委員会は幾度かの会合をもち、あらゆる観点から検討に検討を重ね、役員・評議員会に答申し、さらに長時間に亘り討論したのち、昭和五十三年度総会に付議致しました。総会においては会報九号にてお知らせ致しましたように、皆様のご理解をいただき、誠にありがとうございました。

三翠化学会創設五周年を迎えた段階で、今後本会をいかに進展させるべきかの重要な、そして基本的な問題に端を発しております。三翠化学会五年間の歩みの中で、ともすると会報発行および一回の総会開催のみの活動になりがちでありました。この点役員・評議員一同反省し、検討を重ね、出来る限りの努力もして参りました。皆様方の貴い会費によって本会は成り立つており、年二回の会報発行すら経済的な面で支障が生じているのが現状であります。一方農芸化学科も卒業生を社会に送りだしてから三十年になり、その数、千名に達するものとして、さらに三翠化学会もある程度軌道にのって来た現時点で、本会の次代を担う在学生に何らかの形で本会の存在意義を周知させることが必要ではないかの意見が会員各位から出て参りました。このような長期的展望に立つての本会の発展を考えた貴重なご意見を役員・評議員会に披露致しましたところ、大変結構なご

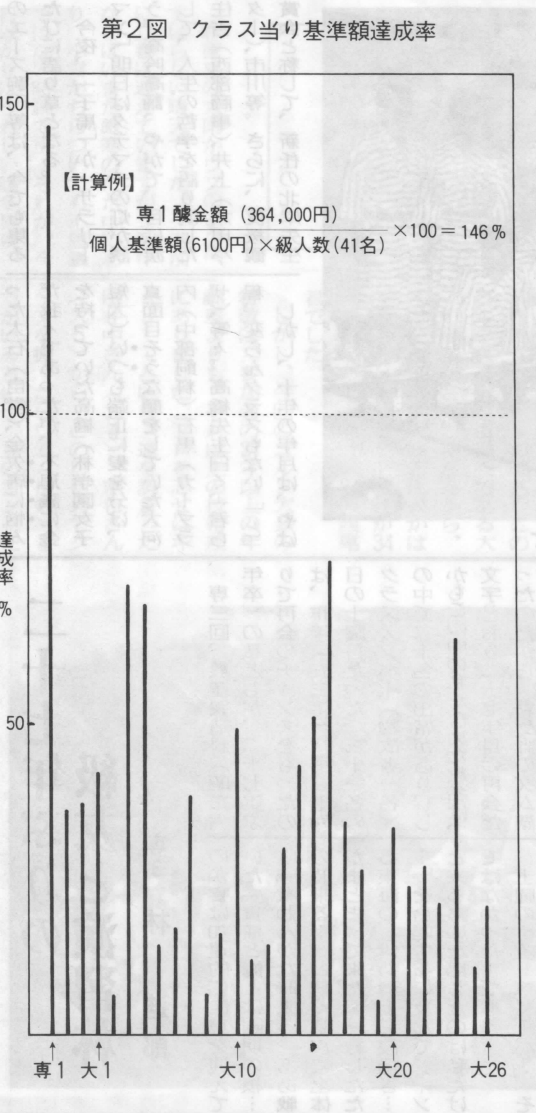
三翠化学会基金募集中間報告

募金額は132万円に

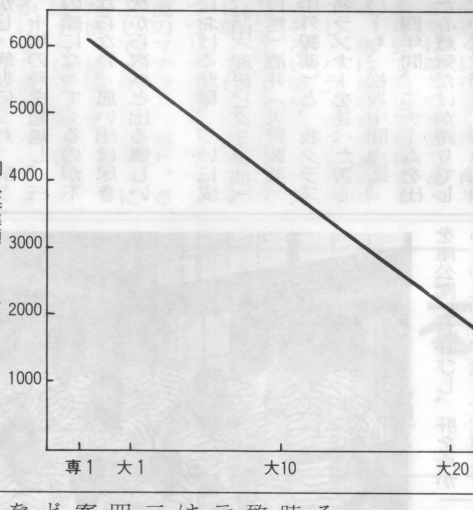
会計担当 嶋田 協生 古市 幸生

他の方々に依頼し支部設立に鋭意努力致しております。支部が増加することは、とりもなおさず本会の組織充実、強化につながるものと考えられます。現に昨年四月誕生致しました東海支部は非常に活発に活動されており、支部活動の実を著々とあげておられます。この活動の輪をさらに大きくすることが、三翠化学会の発展、充実、強化につながるものと思っております。また、「本会に関する諸事業への補助」につきましては、現在のところ具体的事業の計画はありませんが、今後充分検討したく存じております。

今回は、現金納入者以外に領収書を出していませんが、差し当っては左記の募金者名簿を公表することで領収書に替えてさせていただきますので御了承下さい。



第1図 目標総額300万円達成のための個人当りの基準額



昭和五十四年度定期総会は来る五月二十七日(日)午前十一時より三重大学農学部にて開催致します。総会後講演会とパーティを行います。講演会の講師は山家光治氏(土木昭13年卒・三翠会常任幹事、農学部教授、四月一日退官)です。詳しくは案内は後日お知らせ致しますがどうか万障お繰合せの上ご出席をお願い致します。

5月27日(日)に 定期総会を開催

三翠化学会三十周年記念 基金募集についてのお願い

既に御案内申し上げました通り、本年は大学設置三十周年を迎え、亦三重農林専門学校農産製造科第一回が卒業して以来三十年にもなります。かねてから記念事業として、「三翠化学会の組織強化」、「在学生への補助」、「その他三翠化学会に関する諸事業の補助」を三本柱として基金制度を定立すべく、昭和五十三年度五月総会に於てその御承認を得、以来第二十七回生の諸君が卒業され、記念事業第三の柱である在学生の補助事業(卒業記念品の贈呈、機関紙への補助、農芸化学旗の寄贈等々)の一部が実施に移されることと相成る予定で御座います。

募金者名簿

(昭和54年1月7日締切分)

- (専1) 伊賀、岩田、今西、岡田、林茂、町、山田、天12 今西、等井、川合、北岡、島田、栗田、大橋、藤、岡部、小林(昭)、佐酒井、佐野、里村、苅田、嶋林、々木、鋤柄、鈴木、天13 稲川、豊田、長瀬、中尾、長谷川、林、平野、本根、松村、松林、若林、(専2) 大井、大道、岡本、沖津、金児、神原、竹内、積木、中川、(兼) 中西、藤山、前田(兼)、前田(兼)、吉田、(専3) 伊藤、市川(浮)、市川(陽)、太窪、嶋田、鈴木(幸)、田畑、浜口、林、原田、(天1) 青木、岡本、桑原、高橋、福田(映)、福田(支)、藤本、水谷、吉田、(天2) 桑原、小林、竹村、筒井、島羽、(天3) 青木、伊佐、石川、上野、岡田、奥野、河合、坂野、清水、田中、(天) 田中(秀)、辻村、内藤、關雲、(天4) 稲葉、梅田、尾本、岡本、豊井、勝田、佐藤、沢田、青藤、渋谷、園部、田井中、辻花山、林(成)、村上、敷本、和田(通)、(天5) 板谷、草川、滝川、刀根、水谷、(天6) 川上、佐野、上瀬、高橋、水田、西垣、深谷、吉野、(天7) 渥美(道)、石原、今井、今川、小本、小野、金子、杉山、林、樋口、平塚、松井、米山、(天8) 上井、加藤(公)、藤本、吉村、(天9) 鈴木、坂東、平田忠、今井、村田、森島、(天10) 荒木、伊藤、神辺、小島、下、正地、杉山、田口、田中、長谷川、日比野、別所、森岡、山岡、(天11) 伊藤、梅田、河村、熊崎、高田、(天12) 今西、林茂、町、山田、天12 今西、大橋、藤、岡部、小林(昭)、佐々木、鋤柄、鈴木、天13 稲川、岡田、金森、倉橋、庄山、辻井、広部、古市、谷、宮崎、松崎、(天14) 阿部、川原田、北浦、小中川、中地、西野、西元、宮城、(天15) 岩瀬、宇野、内田、内山、(勝)、名和、橋本、服部、馬場、(天16) 池山、石黒、市川、井上、大北、大河内、奥野、駒田、坂井、酒井、島村、杉崎、(天17) 伊藤、岡田、白上、田口、馬場、堀内、村田、山田、(天18) 日井、佐脇、内藤、中川、青田、天19 浅井、石田、(天20) 小田、大久保、小池、小山、田中(実)、永田、(天21) 神戸、田中、時田、細川、山内、鈴木、(天22) 飯田、磯嶋、大島、田中、大野、鈴木、丹羽、深津、山口、(天23) 伊藤、大沢、河合、(照)、山本、(天24) 伊坂、上原、奥野、志田、鈴木、小永井、関谷、田中(勝)、田中大、鷹羽、高見沢、佐美、当間、西尾、広部、三浦、山田(宏)、山本(兼)、山本(俊)、(天25) 小野、田境、本間、(天26) 尾内、野田、濱地、山中、(大学院) 西田正治、山田、則子、駒田洋、以上二七七名

多発する交通事故を見つめて

専一 東 由一

私のようなものに寄稿を命ぜられお断りしたのですがそれもならず、現在田舎の高校PTA会長をして居りまして昨年は九州福岡市で開催された高P連の全国大会で東海地区代表として発表して参りました。その内容を簡単にのべて、皆様の子孫様様に高校生のある方、或は将来持たれる方々に少しでも参考になれば幸甚と思ひまして記して見ました。

最近全国的に高校生の交通安全指導が盛に行われていますが今なお各地で交通違反事故が頻発して関係機関の苦慮致しているところでは、私達の長島高等学校に於いても学校側やPTAの先輩達が長年の指導をして来ましたが交通違反事故が後を断たず近年にも死亡者を出しています。この統括する交通違反事故を未然に防止する対処方法を種々検討しました結果今までの指導方法を根本的に見直して徹底した安全対策を練り之を確実に実践して行こうと云う結論に到達しました。このため昭和

五十二年度の入学生から三ヶ年計画で次の様なものを実施して行きます。

- (1) 自動車運転免許の取得禁止
- (2) 禁止の理由
- (3) 高校生の車に乗る目的(遊び、スピードとスリルが主目的である)
- (4) 高校生の精神的発育状態(非常に不安定であり交通安全教育より人間教育の方が先決である)
- (5) 事故に対する補償能力がない
- (6) 自動車による害(生命の危険性、勉強の妨げ、非行の誘発)
- (7) 禁止の実践
- (8) 学校と保護者の申合せ(新入生保護者研修会)
- (9) 無届免許申請者の取締(学校、PTA、警察、自動車学校が一体)
- (10) 無届免許取得者の免許証(卒業時まで学校で保管)
- (11) 全生徒禁止(昭和五十四年度)
- (12) 特別許可制
- (13) 特別に許可される者(車をが実行されなければ何の意義も

農薬化学研究室

研究室紹介

農薬化学研究室は昭和35年に新設され、農芸化学の中でも新しい講座である。当初は熊沢三郎先生及び入江敏三先生現信州大学農学部)の教官スタッフで出発され、主としてつじ科植物中の有毒成分であるグラヤノトキシン類の構造決定を精力的に行なわれた。未だ入学していないが、当時の研究室にまつわ

る話は今も忘れ去られることがない程である。なお熊沢先生はこの新設された研究室を農芸化学奨励賞の構造研究で農芸化学奨励賞に輝いている。昭和46年に入江先生が信州大学に移られて数年後、京都大学より岩村先生を迎えた。3年後に母校に戻られる迄の間、短期間のうちに抗サイトカイニンの合成と生理活性に関する研究を

意欲的に行なわれ、その業績に於いては、昨年農芸化学奨励賞を受賞された。学生実験、専攻実験に於ける明快なアドバイスは学生に質問さえも許さなかったと聞く。又農芸化学一の酒豪であり、酒についての貴重な知識を、ごうよりに残されている。岩村先生の在任中に筆者も加わり、サイトカイニン関連の研究の一つとして、大根の根に含まれるサイトカイニンの研究に携り今日に至っている。現在教官は熊沢先生と筆者の2人であるが、3月1日付で岩村先生の後任として京都大学より柏村直樹先生を迎えることになっている。しかし3月にはアメリカ化学会、日本化学会合同大会に参加される予定で、実際に研究室のスタッフとして

攻生、院生の指導をされるのは4月に入ってからである。柏村先生は糖の合成を中心に研究されており、ジメチルスルホキシドを用いた糖の新しい酸化法の開発の功績により岩村先生と同時に農芸化学奨励賞を受賞されている。現在も新しい糖類の合成とその生理活性について活発な研究を進められており、視野も広く、赴任されてからの活躍が期待される。農薬化学研究室の方向も以前とは異なり、生理活性を有する天然物の単離、構造決定及び生理活性化合物の合成だけでなく、核磁気共鳴装置、赤外及び紫外分光計、高速液体クロマトグラフ等を駆使し、構造・活性

学内人事

農芸科学科の教官人事に關し、次の方々が昇格及び任用され、それぞれ昇任されました。一月一日付で農産製造学講義 京都大学より柏村直樹先生が座の小宮孝志先生が助教授、三月一日付で赴任されました。また栄養化学・畜産物利用学

クラス会だより

花は花でも枯尾花...16回生下呂に集う

時の流れは早いもので、三翠の学窓を巣立って、十年。羽田、佐世保闘争等学生運動華やかなりし昭和四十三年、学生生活に別れを告げ、高度成長時代から公害問題、ドルショック、オイルショックに続く不景気と、目紛しく動く世相の中で、十年揉まれて来た我々。昨年、九月二十三日、二十四日、卒業十周年記念クラス会と銘打って、教授に昇進された高橋先生をお招きし、下呂に十七名が参集した。



大16クラス会 下呂にて

紅顔の美少年、又、夢多き文学青年も、今は昔、参集した顔は、中年の二兎のババ、そのもの。しかし、飲むにつれ、酔うにつれ、十年の時を超越し、三翠当時の顔になってくるのが不思議でならない。思ひ出は尽きなく、次から次へと出る懐かしい話。

津公園にお呼びし、肝を冷かした。村田(理研)、酒井(天野製菓)、市川(中外製菓)と、我々が誇る名ランナーを並べた苦心のメンバーも、松坂中間点迄。しかし、四年間、二チームを出し続けた心意気だけが誇りで、又、神宮球場で、東海大のエア上田(現阪神)の球を、レフト線上に二塁打した酒井。さらに、当時、東海では中京大以外に負けなかったラッキー部

相関に重要な、生理活性物質の物性研究にも着手し、新しい時代における農薬化学を目指している。当研究室では毎年3月に今では恒例となつてしまつた、専攻生の卒業祝い兼兼ねたコンパを開催することになっている(今年3月25日の予定。比較的の新発な研究を進められており、視野も広く、赴任されてからの活躍が期待される。先生と

り十年の年月で、研究に夢を語る市川、大河内、セールスに命をかける酒井、住吉、堀内、工場技術屋として忙しい日を送る井上、大北、村田等、充実した日々を、熱く語り合つた。

た大石(自営)、金沢病に悩んだ我々であったが、不思議に金を持っていた高橋(林学園女子短大)、いつも端正に髪を分け、真面目そうな顔をしていた大河内(中部飼料)、石黒(カープラザ)、等々。高橋先生曰く、「君ら程、変らんクラスもない」と。しかし、十年の年月は、やは

二十七年ぶりの級友と演習林

専三 林 迪郎

専三回、農産製造科(昭二六)のか宴は加速的に佳境を迎えて(年卒)の私どもが、二十七年ぶりに再会のチャンスをもつたのは、昨年(五三年)八月二十六日の土曜日だった。三十一名のクラスメンバー(物故者一名)の中で二十名の出席があり、しかもこの中の私を含めた数名は、文字どおり二十七年目の再会だった。だから、君ヶ野のダム湖を望む霧山荘での風呂上りのビールは、今思ひ出しても、例えようもない格別のものだった。

中にはメンバーリストと顔を比べ、確認の上での「お前だったのか」から始まる挨拶に、一回の爆笑を買い一幕もあり、二十と二十一才での離別以来、二十と二十一才での離別以来、や五十才に手が届こうとするその間の個々の星霜は、ひとときではとても語りつくせぬものか。そして、心も底までも洗われるのを感ずる。感ずるの何よりも今回の集いの結論であったような気が今でもする。中心になり勝ちなこの年代特有の傾向よりも、青春屋近郊での再会を約し演習林の俄かに取りもどした熱気が、涼風の中、つきぬ名残りで散会々に雰囲気盛り上げて行った。

土曜のナイトフィーバー、その望む霧山荘での風呂上りのビールは、今思ひ出しても、例えようもない格別のものだった。派な施設の新築を喜ぶことも、資料室で見た旧建物の部分保存品に限りない郷愁をおぼえ、又ひととき思ひ出話に花が咲いた。周辺の散策で橋上より見えたキラキラ光る溪流の透明な清水、二十と二十一才での離別以来、これに私は十何年来味わった事のない本当のすがすがしさを感ずる。感ずるの何よりも今回の集いの結論であったような気が今でもする。中心になり勝ちなこの年代特有の傾向よりも、青春屋近郊での再会を約し演習林の俄かに取りもどした熱気が、涼風の中、つきぬ名残りで散会々に雰囲気盛り上げて行った。

専三クラス会 演習林にて



専三クラス会 演習林にて

中南米を旅して

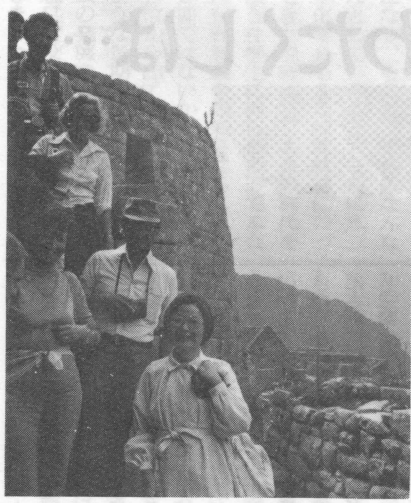
栄養学徒の偶感

大1 青木みか

マチュピチュの遺跡を訪ねて

ペルーの首都リマを未明に発ち、チャーター機でクスコ空港に下りたのは昨年八月二十一日の早朝六時であった。朝日に映える赤土の丘と肌寒い冷気に長旅の疲れは一掃され、標高三千七百メートルの空港には酸素ボンベを設置して高山病で倒れる旅人を保護しているとのことであったが、私は想像もななくバスと高原列車を乗りついでマチュピチュの遺跡へ向った。車窓はるか地平線まで続く田野は一点の緑もなく、馬やラマで乾ききった土が耕され、沿線には土造のインディオの住居が散在していた。耕作機も化学肥料も使用されない原始的な農業でありながら約二百種の芋類やコーンが栽培され住民の主食となっていること、高地にありながら風土病はないが肝臓疾患が多く平均寿命は五十才以下であること、また原住民はアルパカの織物を作ってクスコの街に出て日用品と交換しながら自給自足の生活をしていること等をガイドから聞き、都市文明から隔離されたペルーの山里に半世紀以前の日本の農村をみる思いがした。そして大自然と共に生きる牧歌的な生活に羨望と郷愁を抱きながらも摂取栄養素のアンバランスと過労、医療組織の不備による住民の短命さを憂慮しつつマチュピチュに着いたのは昼下りであった。

十一世紀以降、高度な文明を築いたインカ帝国は一五三二年スペイン人によってその主都クスコが征服されたが、その時、主都を逃がれた人々によって作



ペルー、マチュピチュの遺跡にて

られたというマチュピチュの町は深山に囲まれ、遺跡となつてゐる苔むした石垣から当時の神殿、宮殿、墓、浴場等々二百近い建物が偲ばれた。周囲の切り

アルゼンチン国立病院の見学

二十四日の朝、濃霧のリマを発ちアンデス山脈の雪嶺を見下して南下すること六時間。スペイン語の明るい街並のブエノスアイレスに到着した。私共一行は国際栄養学会への出席を目的とした団体であったため構成員も医師や栄養・食品学専攻者が多く、当市へ到着した時、まず希望者二十名で国立大学医学部の附属病院を訪ねた。主都郊外にある病院に着いた時は黄昏ちかく外来患者の部門は閉鎖されていたが、放射線科・外科・内科……と森閑とした研究室・診察室・治療室をはじめ給食課や厨房を案内された上、スライドによるノール賞受賞者の解説等を受けたため別れを告げたのは夜の九時過ぎであった。同行の医師から専門的な治療技術や病院管理法、医師・看護婦の処遇や医療制度のこと等多くの質問が出され懇切な回答がなされたが、母国語を誇りとする彼等はスペイン語以外を話さず通訳を混えるため微妙な点で齟齬を生じ、私自身の語学力の弱さを痛感した。一般の医療機器や厨房設備などはほぼ日本の病院並みのものが完備しているようであったが、患者用の献立表をみる

第十二回国際栄養食糧学

会議にて

フエノスアイレスの清澄な空を後にして、ブラジル国境を越え、イグアスの滝の畔で一泊した翌日、サンパウロ市内のヤグルト工場、博物館、蛇農園等を見学し、リオデジャネイロに二十一日の夜到着、学会出席のため当市に九月一日まで滞在した。会議のメインテーマは「食糧と栄養上の問題解決のための多面的な検討」であり、食糧問題、栄養教育、栄養に関する社会的・政治経済的諸問題を広い分野から検討し、いかに改善すべきかを討議された。開会式ではFAO、UNESCO、WHO等の代表者の特別講演があったが、全世界に到来するであろう食糧危機と国際的協力への願望が底流をなしていた。学会は五日間わたりの十九の会議室において



国際栄養食糧学会議場の受付風景

ゴルフコンペ開かる

東海支部交歓イベント第2弾

昨夜来の大雨がウソのようなすばらしい晴天でした。一週間前に立春を迎えていますが、例年ならばまだ厳寒のただ中であり、小雪がちらついても不思議ではない時候です。それが、今日はばかりはうれしい暖冬異変

ゴルフコンペ開かる

東海支部交歓イベント第2弾

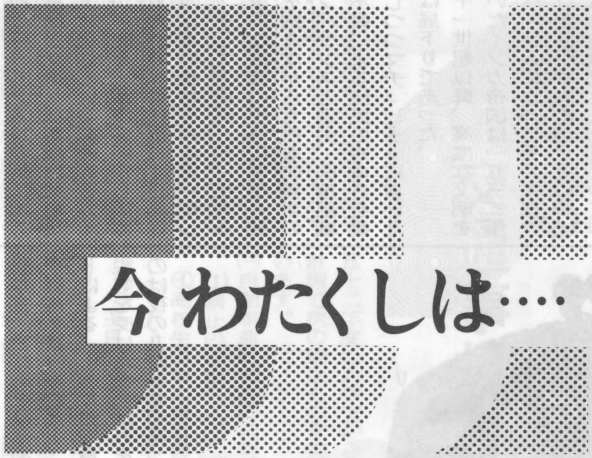
気温も上々で、これ以上は望めないゴルフ日和でした。2月11日、東海支部の第二回のイベントとして、ゴルフ大会が開かれました。場所は名古屋市の東部、豊田市の猿投山麓にある豊田パブリックゴルフ場です。前日はすごい大雨で、ほとんどあきらめていたのがこの上天気、全員集まり、と誰れが号令を掛けたのやら、参加予定者のうち一人の欠員もなく揃いました。いまだ黒髪豊かな奈良先生、見物のつもりだったそうですが、ヤラニヤンソソとバッグを肩にお元氣な姿をみせてくださいました。アタマは少し寂しくなりましたが、その分赤ら顔でカパーしている別府会長をはじめ「専門」の大先輩が五名。このゴルフ大会実行委員長である大1の福田映さんと支さんから、各年を代表する(何の代表かは聞きませんでした)モサ連が34名、若手のホープは大24の西尾君でした。しかし、今回のゴルフ大会の特徴は、参加者の27才以上の年齢差よりも、それ以上の技術差にありました。プロを志せばキッット……という、道を誤った田井中さん(大4)、水谷さん(大5)から、この日初めてクラブを握った〇〇君(復讐)までがいるという、並のコンペで

乳幼児死亡率の減少、老人医療や公衆衛生の向上など多くの因子があげられているが、植物性食物が豊富で日常食品に不消化性多糖類の多いこと、国民全般の知識水準の高さと貧富の差の少ないこと、さらに治安と水質の良さ等も大いに関与しているのではなからうか。せまい国土と過密な人口、寒暑の差の著しい冷厳な気候と乏しい資源、これらに順応しながら長い歴史の上に培われた故国の文化に対し、感慨を新たにする思いであった。

氏名	In	Out	Gross	HCP	Net
神田 尊	45	46	91	36	55
田井 尊	44	41	85	26	59
芳祐 尊	44	49	95	36	59
藤原 尊	54	45	99	36	66
藤原 尊	44	48	92	36	66
伊藤 尊	50	44	102	36	68
伊藤 尊	54	48	104	36	68
伊藤 尊	54	51	104	36	68
伊藤 尊	43	48	91	20	11
伊藤 尊	48	49	97	26	11
伊藤 尊	48	44	94	26	11
伊藤 尊	47	44	98	26	11
伊藤 尊	49	47	96	23	11
伊藤 尊	47	44	91	26	11
伊藤 尊	50	46	100	26	11
伊藤 尊	55	54	106	36	11
伊藤 尊	52	54	104	36	11
伊藤 尊	59	55	114	36	11
伊藤 尊	63	62	116	36	11
伊藤 尊	62	54	110	36	11
伊藤 尊	65	58	120	36	11
伊藤 尊	67	56	123	36	11
伊藤 尊	69	59	128	36	11
伊藤 尊	69	60	129	36	11
伊藤 尊	71	62	133	36	11
伊藤 尊	70	64	138	36	11
伊藤 尊	75	64	141	36	11
伊藤 尊	80	67	145	36	11
伊藤 尊	76	69	145	36	11
伊藤 尊	80	70	150	36	11
伊藤 尊	78	73	151	36	11
伊藤 尊	81	81	162	36	11



集った三十四名



今わたくしは...

大1(農専3)卒 原田俊夫

今わたくしは、県庁七階にある三重県教育委員会事務局教職員課に勤めています。

一月十二日、午前三時すぎ、残業を終えて帰宅、その日の八時半に再び出勤、打合せ会、来客の接待、書類の整理、会議、資料作成など、ばたばたしているうちに、もうその日の夜の九時をまわっています。今から、財政課へ来年度の教職員定数の復活要求を出かけるつもりですが、その順番待ちの時間がありません。明日がせまり気になってくるこの原稿にペンをとったところでは。

もともと私は、高校の化学担当の教師であり、黒板に化学反応式を書いたり、実験衣をまとい、化学実験をさせながら、生徒を喜ばせていた者です。

伊勢実業高校と宇治山田高校で十七年間教職につき、のち、県の教育研究所に所属し、調査事業に四年間従事、そして、昨年の五十二年四月に、現在の教職員課に移りました。まだまだ新米の域を脱し得ず、仕事に追いつく暇が、目まぐるしい日々を送っているのが現状といふことになりました。

教職員課には、三十二名の職員がおり、教職員係、給与係、免許係、小中学校係、高等学校係の五つの係に分かれています。私は、高校係に属していますが、人から「何をそんなに忙しそうしているのか」とよく尋ねられます。一言で申しますと、高等学校五十七校の教職員(三七二五人)と、特殊教育諸学校六校の教職員(三一人)の人事業務をしていくことになりました。採用選考試験や人事異動のような大きな仕事は、定数要望とか、県議会及び各種団体からの質問や要望に対する答弁資料の作成など、期限のせまらした仕事が多く、どうしても残業を重ねるということになってしまっています。

一日がアツという間に、一週間が一日のように、一月が一週間程に過ぎ去っていくように思われてなりません。

ともかく、私の仕事は、一つの事務的な仕事を進めていくには、事務局内はもちろん、知事部局との連絡調整や、外部団体等の交渉が必要で「一人のかわり合いの難しさ」というものを身をもって、つぶさに知らされる仕事だといえそうです。

でも、このようなシブシブな仕事にも、周囲には、円満な人が多く、なかやかな雰囲気があり、チームワークよく、協力

態勢がとれていることは、とても有難いことだと思つています。

しかしながら、この係全員、家庭サービス面についての成績は全く不良、勝手な居候か下宿人だと酷評されても、言訳がたない次第、やがて、人事移動のシーズンがやってまいります。きびしさは増すばかりで、酷評にさらし輪がかけられそうです。

三翠化学会員の中で、県立学校の教諭として活躍なさっている先輩、後輩の方は、十数名に及んでいます。「農芸化学出身の県内化学の先生の集まり」なるものが自然と結成され、今までに、数回、泊込みでの勉強会・研修会(を)を開いています。また、高等学校理科教育研究会化学部会では、このグループの方が役員と委員となつて化学教育の指導的役割を果たしていることは同僚の至りです。

今後とも、お互いに助け合つて、私も五十路への道に励んでいきたいと考えています。

「今私は」とは、今貴方は何をしていますか」の答になると思いますが、いざ書くとなるとどう書いてよいか困ります。それはともかく、今は家庭用殺虫剤メーカーの研究に勤めています。仕事の内容は新しい殺虫剤の開発です。新規殺虫剤の合成だけでなく、これに係る特許申請、新製品の厚生省登録申請、又対外的な共同開発も担当しています。更に私共の会社は末端商品を製造、販売しているため、消費者からの苦情、質問等についても関与することがあります。

千葉県野田市、人口八万六千。ここがキッコーマンの本拠地である。県の西北端、関東平野の丁度まん中に位置し、利根川、江戸川を隔ててそれぞれ茨城県埼玉県に接している。野田に醤油業が芽生えたのは永禄年間(一五八八―一五九一)といふからもう四〇〇年もの間、醤油の町として発展して来たことである。醤油の容器が樽であった頃、町樽屋と称する製樽工場が百数十軒も点在し、樽を締める槌の音に明け暮れる特有の情緒を醸していたという。容器が缶やビン、プラスチックと変化し、近代的な工場に脱皮した現在でも昔ながらの風情、佇み残っており、テレビや映画の時代劇のロケ地としてしばしば使われる。昨年もテレビドラマ「三四郎」に登場した。

最近は何多分に洩れず、東京の通勤圏としてベッドタウン化が進んでいるが、都心から三〇kmという近さを感じさせないの、多くの雑木林、ゴルフ、

田畑等の豊かな緑が市街地を取り巻いているせいだろうか。冬の晴れた日には中研の屋上から新宿副都心の超高層ビル群がはっきりとみることが出来る。都心からの近さを改めて知らされる。また、近くは筑波山、秩父連峰、日光連山、遠くは富士、浅間、さらには南アルプスの山々まで見える程、今どきめずらしいきれいな空気が満喫できる。

さて、野田に醤油醸造業が生れ、育った大きな要因は、一六四〇年(寛永一七年)の江戸川の陳通にあつたといわれ、土師(常陸大東(筑波山下、土浦付近)や行徳(東京湾に近い)の塩等の江戸への輸送は危険な海上をさけて利根川をのぼり、江戸川を下るルートに変更され、野田(栃木県)方面からの竹材、木材、薪炭なども江戸川を下るようになり、野田はそれらの中継点となった。また、野田付近も小麦の産地であったが、優れそな土地柄故に、野田は田舎であり乍ら、排他的ではなく、

何人をも受け入れる人情だといわれる。

市内に点在する工場からは毎日何十万本の醤油が出荷され、野田の表玄関である野田駅頭の下立つと、まず醤油の香りが出迎えてくれる。駅近くの第七工場、環工場は見学工場として開放しており、年間を通じて多くの見学者が訪れる。特に、市内の名所清水公園(一六万㎡、キッコーマンの傍系会社)の管理、関東では名の知れた公園が桜やつつじの客で賑わう頃には自然見学者も多くなる。また、年一回、野田近郊の人々を対象に工場見学会が開催され、タレントも参加してなかなか賑やかな一日となる。

国内でのキッコーマン醤油生産の中心地は兵庫、豊田、高砂市にあり、緑の多い、整然とした衛生的な工場からは野田より世界八〇ヶ国で愛用されておき、地球四〇億人の人達のALL PURPOSEな調味料になる日も夢ではなからう。

キッコーマンといえば醤油のイメージが強いが、多角化に関しても積極的に熱心である。BY KIKKOMANの一連のCM、あるいはCFもおなじみに大きく寄与した。その後の高M、あるいはCFもおなじみに大きく寄与した。その後の高M、あるいはCFもおなじみに大きく寄与した。

西海岸に面しているブリティッシュコロンビア州に行くと思えば暖かくなり、バンクーバーは日本の東京より暖かかった。それを反映して、この州では給料もカナダで一番高いといわれる西部の平原州に行ったときには、温度はいつもマイナスイナス十三度で、最低マイナスイナス四十度まで経験し、全く行動が制限された。とにかく長時間外を歩くことは危険であり、十分程度歩いてはビルの中に入って体をあたためて再び歩くように努めたが、それでも耳の先端に少し凍傷を受けた。それでも人々は文句も言わずに短い春を夏を楽しまに待っているようであるが、この理由として、土地を始め物価は比較的安く、一方給料は高いため生活が楽であるからであろう。

ロッキー山脈を越えてカナダ

トジョース、ケチャップ、マンズワイン、みりん、ソース、めんみ等々、製品は増加の一途を辿っている。これらのほか、子会社群の仕事の内容は貿易、製薬、レストランチェーン等多岐にわたっている。例えば、レストランチェーンは国内ではエルザ(千葉県の果花、菜の花の意)の店名で、ステーキ、イタリア料理、串カツ、ワインバー等を、アメリカではステーキランド、ドイツではステーキランド、各所に、ヨーロッパ各国ではキッコーマン大都会ヨーロッパのチェーン店をそれぞれ展開している。そのほか、分析機器(カルボン酸を特異的に自動的に定量する装置、高速液クロマトグラフ)も開発し、販売している。

誕生以来四〇〇年を経た醤油であるが、より高品質の品を、より安く消費者に届けるにはまだまだ多くの研究課題が山積しており、製品の中が広がれば必ずとてまもなく多くなってくる。

中研では最新の機器と設備をそろえ、日夜活発な研究が行われている。

キッコーマンは今、世界の総合食品企業として大きく飛躍しようとしている。

「今私は」とは、今貴方は何をしていますか」の答になると思いますが、いざ書くとなるとどう書いてよいか困ります。それはともかく、今は家庭用殺虫剤メーカーの研究に勤めています。仕事の内容は新しい殺虫剤の開発です。新規殺虫剤の合成だけでなく、これに係る特許申請、新製品の厚生省登録申請、又対外的な共同開発も担当しています。更に私共の会社は末端商品を製造、販売しているため、消費者からの苦情、質問等についても関与することがあります。

この文章を書きながら、毎日実験の出来た学校時代や会社へ入社した頃がなつかしく思えるこの頃であります。

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

職場紹介

キッコーマン醤油株式会社

大12 佐々木 正興

野田に醤油業が芽生えたのは永禄年間(一五八八―一五九一)といふからもう四〇〇年もの間、醤油の町として発展して来たことである。醤油の容器が樽であった頃、町樽屋と称する製樽工場が百数十軒も点在し、樽を締める槌の音に明け暮れる特有の情緒を醸していたという。容器が缶やビン、プラスチックと変化し、近代的な工場に脱皮した現在でも昔ながらの風情、佇み残っており、テレビや映画の時代劇のロケ地としてしばしば使われる。昨年もテレビドラマ「三四郎」に登場した。

最近は何多分に洩れず、東京の通勤圏としてベッドタウン化が進んでいるが、都心から三〇kmという近さを感じさせないの、多くの雑木林、ゴルフ、

田畑等の豊かな緑が市街地を取り巻いているせいだろうか。冬の晴れた日には中研の屋上から新宿副都心の超高層ビル群がはっきりとみることが出来る。都心からの近さを改めて知らされる。また、近くは筑波山、秩父連峰、日光連山、遠くは富士、浅間、さらには南アルプスの山々まで見える程、今どきめずらしいきれいな空気が満喫できる。

さて、野田に醤油醸造業が生れ、育った大きな要因は、一六四〇年(寛永一七年)の江戸川の陳通にあつたといわれ、土師(常陸大東(筑波山下、土浦付近)や行徳(東京湾に近い)の塩等の江戸への輸送は危険な海上をさけて利根川をのぼり、江戸川を下るルートに変更され、野田(栃木県)方面からの竹材、木材、薪炭なども江戸川を下るようになり、野田はそれらの中継点となった。また、野田付近も小麦の産地であったが、優れそな土地柄故に、野田は田舎であり乍ら、排他的ではなく、

何人をも受け入れる人情だといわれる。

市内に点在する工場からは毎日何十万本の醤油が出荷され、野田の表玄関である野田駅頭の下立つと、まず醤油の香りが出迎えてくれる。駅近くの第七工場、環工場は見学工場として開放しており、年間を通じて多くの見学者が訪れる。特に、市内の名所清水公園(一六万㎡、キッコーマンの傍系会社)の管理、関東では名の知れた公園が桜やつつじの客で賑わう頃には自然見学者も多くなる。また、年一回、野田近郊の人々を対象に工場見学会が開催され、タレントも参加してなかなか賑やかな一日となる。

国内でのキッコーマン醤油生産の中心地は兵庫、豊田、高砂市にあり、緑の多い、整然とした衛生的な工場からは野田より世界八〇ヶ国で愛用されておき、地球四〇億人の人達のALL PURPOSEな調味料になる日も夢ではなからう。

キッコーマンといえば醤油のイメージが強いが、多角化に関しても積極的に熱心である。BY KIKKOMANの一連のCM、あるいはCFもおなじみに大きく寄与した。その後の高M、あるいはCFもおなじみに大きく寄与した。

西海岸に面しているブリティッシュコロンビア州に行くと思えば暖かくなり、バンクーバーは日本の東京より暖かかった。それを反映して、この州では給料もカナダで一番高いといわれる西部の平原州に行ったときには、温度はいつもマイナスイナス十三度で、最低マイナスイナス四十度まで経験し、全く行動が制限された。とにかく長時間外を歩くことは危険であり、十分程度歩いてはビルの中に入って体をあたためて再び歩くように努めたが、それでも耳の先端に少し凍傷を受けた。それでも人々は文句も言わずに短い春を夏を楽しまに待っているようであるが、この理由として、土地を始め物価は比較的安く、一方給料は高いため生活が楽であるからであろう。

ロッキー山脈を越えてカナダ

トジョース、ケチャップ、マンズワイン、みりん、ソース、めんみ等々、製品は増加の一途を辿っている。これらのほか、子会社群の仕事の内容は貿易、製薬、レストランチェーン等多岐にわたっている。例えば、レストランチェーンは国内ではエルザ(千葉県の果花、菜の花の意)の店名で、ステーキ、イタリア料理、串カツ、ワインバー等を、アメリカではステーキランド、ドイツではステーキランド、各所に、ヨーロッパ各国ではキッコーマン大都会ヨーロッパのチェーン店をそれぞれ展開している。そのほか、分析機器(カルボン酸を特異的に自動的に定量する装置、高速液クロマトグラフ)も開発し、販売している。

誕生以来四〇〇年を経た醤油であるが、より高品質の品を、より安く消費者に届けるにはまだまだ多くの研究課題が山積しており、製品の中が広がれば必ずとてまもなく多くなってくる。

中研では最新の機器と設備をそろえ、日夜活発な研究が行われている。

キッコーマンは今、世界の総合食品企業として大きく飛躍しようとしている。

「今私は」とは、今貴方は何をしていますか」の答になると思いますが、いざ書くとなるとどう書いてよいか困ります。それはともかく、今は家庭用殺虫剤メーカーの研究に勤めています。仕事の内容は新しい殺虫剤の開発です。新規殺虫剤の合成だけでなく、これに係る特許申請、新製品の厚生省登録申請、又対外的な共同開発も担当しています。更に私共の会社は末端商品を製造、販売しているため、消費者からの苦情、質問等についても関与することがあります。

この文章を書きながら、毎日実験の出来た学校時代や会社へ入社した頃がなつかしく思えるこの頃であります。

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

大13卒 広部 肇

「今私は」とは、今貴方は何をしていますか」の答になると思いますが、いざ書くとなるとどう書いてよいか困ります。それはともかく、今は家庭用殺虫剤メーカーの研究に勤めています。仕事の内容は新しい殺虫剤の開発です。新規殺虫剤の合成だけでなく、これに係る特許申請、新製品の厚生省登録申請、又対外的な共同開発も担当しています。更に私共の会社は末端商品を製造、販売しているため、消費者からの苦情、質問等についても関与することがあります。

大18 山本 茂樹

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

オタワは三週間程度で切り上げて、カナダを横断する訪問旅行に出発した。オタワでは最低気温はマイナスイナス十五度くらいで

カナダにおける研究生生活 ②

それほど寒く感じられなかったがとにかく雪の多いのは困った。この雪が固まると歩道もつるつるになり歩くのにも十分な注意が必要であった。ところがカナダで一番寒いといわれる西部の平原州に行ったときには、温度はいつもマイナスイナス十三度で、最低マイナスイナス四十度まで経験し、全く行動が制限された。とにかく長時間外を歩くことは危険であり、十分程度歩いてはビルの中に入って体をあたためて再び歩くように努めたが、それでも耳の先端に少し凍傷を受けた。それでも人々は文句も言わずに短い春を夏を楽しまに待っているようであるが、この理由として、土地を始め物価は比較的安く、一方給料は高いため生活が楽であるからであろう。

ロッキー山脈を越えてカナダ

トジョース、ケチャップ、マンズワイン、みりん、ソース、めんみ等々、製品は増加の一途を辿っている。これらのほか、子会社群の仕事の内容は貿易、製薬、レストランチェーン等多岐にわたっている。例えば、レストランチェーンは国内ではエルザ(千葉県の果花、菜の花の意)の店名で、ステーキ、イタリア料理、串カツ、ワインバー等を、アメリカではステーキランド、ドイツではステーキランド、各所に、ヨーロッパ各国ではキッコーマン大都会ヨーロッパのチェーン店をそれぞれ展開している。そのほか、分析機器(カルボン酸を特異的に自動的に定量する装置、高速液クロマトグラフ)も開発し、販売している。

誕生以来四〇〇年を経た醤油であるが、より高品質の品を、より安く消費者に届けるにはまだまだ多くの研究課題が山積しており、製品の中が広がれば必ずとてまもなく多くなってくる。

中研では最新の機器と設備をそろえ、日夜活発な研究が行われている。

キッコーマンは今、世界の総合食品企業として大きく飛躍しようとしている。